

- 問1 東アジア（日本など）の温帯の雨温図と、地中海沿岸の地中海性気候の雨温図を比較したとき、夏季の降水量に大きな違いが出る理由として最も適切なものはどれか。（2018年 秋田県公立入試 類似）

1. 東アジアでは夏に熱帯収束帯が北上して雨を降らせるが、地中海沿岸では常に大陸からの乾いた風が吹くため。

2. 東アジアでは夏に寒流の影響で雨が降らなくなるが、地中海沿岸では暖流の影響で夏に降水量が増えるため。

3. 東アジアでは夏に偏西風が弱まって乾燥するが、地中海沿岸では夏に赤道低圧帯の影響で雨が多くなるため。

4. 東アジアでは夏に海から吹き込む湿った季節風の影響を受けるが、地中海沿岸では夏に高気圧に覆われ乾燥するため。
- 問2 熱帯に属する地域のうち、サバナ気候に見られる気候の特徴について正しく説明しているものを選びなさい。（2026年 熊本県公立入試 類似）

1. 年間降水量が極めて少なく、樹木がほとんど育たない。

2. 一年を通して気温が高く、明確な雨季と乾季が存在する。

3. 夏は温和で乾燥し、冬に降水量が多くなる。

4. 一年を通して雨が多く、降水量の季節変化がほとんどない。
- 問3 東南アジアの島嶼部に見られる伝統的な住居の工夫について、その地域の自然環境と関連付けて述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。（2021年 岩手県公立入試 類似）

1. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、窓を小さくし、日干しれんがで家を建てている。

2. 広大な草原が広がっているため、家畜の移動に合わせて簡単に解体・組み立てができる住居を用いている。

3. タイガと呼ばれる針葉樹林が広がっているため、豊富な木材を利用した丸太づくりの住居に住んでいる。

4. 年中高温多湿であるため、高床式住居にして風通しを良くし、湿気や暑さへの対策としている。
- 問4 低緯度の赤道直下に位置する高山気候の都市と、同じく赤道直下の低地に位置する都市の気温の変化を比較したとき、高山気候の都市に見られる特徴として正しいものはどれですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 低緯度のため日射量が多いが、標高が高いため年間を通じて気温が低く安定している

2. 海から遠い内陸の盆地に位置するため、夏と冬の気温差が非常に大きい

3. 周辺を流れる暖流の影響により、標高が高いにもかかわらず熱帯雨林気候と同じ気温になる

4. 高緯度に位置する地域と同様に、冬の期間が長く夏でも気温が上がらない
- 問5 南半球に位置する地域の気候について、北半球と比較した際の特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。（2023年 香川県公立入試 類似）

1. 赤道からの距離が同じであれば、太陽の南中高度や昼夜の長さの変化は、北半球の地点と全く同じ時期に起こる。

2. 地球の公転と地軸の傾きにより季節が逆転するため、北半球が夏である時期に、南半球では月平均気温が低くなるなどの変化が見られる。

3. 北半球が夏至を迎える時期、南半球の各地では太陽から受けるエネルギーが最大となり、1年で最も気温が高い時期となる。

4. 南半球には北半球よりも巨大な大陸が多く存在するため、海の影響を受けにくく、1年を通じた気温の変化（年較差）が非常に大きい。
- 問6 ある都市の気候統計を分析したところ、最も寒い月の平均気温が約5度、最も暑い月の平均気温が約18度と気温の年較差が小さく、各月の降水量が年間を通じて50mmから80mm程度でほぼ一定という特徴が見られました。この都市が属する気候区分として正しいものを答えなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. ツンドラ気候

2. 地中海性気候

3. 西岸海洋性気候

4. 温暖湿潤気候
- 問7 南アメリカのアンデス山脈などの高地に暮らす人々は、標高が高く寒冷な自然環境に適応するための様々な工夫を生活に取り入れています。この地域の衣生活における特徴的な工夫として、最も適切なものはどれですか。（2026年 富山県公立入試 類似）

1. 厳しい寒さに対応するため、アルパカなどの家畜の毛を利用した厚手の衣服を重ね着している。

2. 激しい雨から身を守るため、樹皮を加工して作られた防水性の高い衣服を着用している

3. 強い日差しと砂ぼこりを防ぐため、全身をゆったりとした薄い布で覆っている。

4. 一年中気温が高く湿度も高いため、風通しの良い草の繊維で作られた衣服を身につけている。
- 問8 世界の諸地域の気候を分類したとき、日本の東京や、北アメリカ大陸・オーストラリア大陸のそれぞれの東海岸沿いの都市が共通して属している、温帯の気候区分を何といいますか。（2017年 山口県公立入試 類似）

1. サバナ気候

2. 地中海性気候

3. 西岸海洋性気候

4. 温暖湿潤気候
- 問9 気温の変化を示す折れ線グラフが、7月から8月にかけて最も高くなる「山型」の曲線を描いている地点の地理的な位置関係について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2025年 秋田県公立入試 類似）

1. 北極に近い高緯度帯に位置している

2. 赤道付近の低緯度帯に位置している

3. 南半球の中緯度帯に位置している

4. 北半球の中緯度帯に位置している
- 問10 温帯の気候区分の一つで、夏季には亜熱帯高圧帯の影響を受けて気温が高く乾燥する一方、冬季には偏西風や前線の影響で一定の降水が見られる気候を何といいますか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）

1. 西岸海洋性気候

2. 温暖冬季少雨気候

3. 地中海性気候

4. 温暖湿潤気候
- 問11 南アメリカ大陸のアンデス山脈など、赤道に近い低緯度でありながら標高が高い地域において、人々がアルパカなどの動物の毛を用いた毛織物の衣服を着用している理由として、最も適切なものはどれですか。（2021年 広島県公立入試 類似）

1. 標高が高くなると気温が下がるため、低緯度であっても寒さに対応する必要があるから。

2. 広大な砂漠が広がっており、夜間の急激な放射冷却による寒暖差が激しいから。

3. 高緯度地域と同様に、一年を通じて日照時間が短く気温が氷点下を下回るから。

4. 大陸の東側を流れる寒流の影響により、沿岸部から冷たい風が常に吹き込むから。
- 問12 日本の首都の気候データを読み取ると、1月の平均気温は約5℃、8月は約28℃を示し、降水量は6月と9月にピークを迎え、年間降水量は約1500mm程度となります。この気候が属する区分として正しい名称を選びなさい。（2016年 北海道公立入試 類似）

1. 温暖湿潤気候

2. 西岸海洋性気候

3. 地中海性気候

4. 熱帯雨林気候
- 問13 地中海沿岸の都市の統計において、夏季にあたる7月・8月の気温が高く、かつその時期の降水量が極端に少ないという特徴を持つ気候区分を何といいますか。雨温図で判断する際の名称を答えなさい。（2020年 高知県公立入試 類似）

1. 地中海性気候

2. ツンドラ気候

3. 西岸海洋性気候

4. 温暖湿潤気候

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                        |                                                                                                                                                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 4<br>東アジアでは夏に海から吹き込む湿った季節風の影響を受けるが、地中海沿岸では夏に高気圧に覆われ乾燥するため。          | 温帯の中でも、日本を含む東アジアは夏に海洋からの湿った季節風（モンスーン）が吹くため、雨温図では夏季に降水量の山ができます。これに対し、地中海性気候は夏に乾燥した高気圧（亜熱帯高圧帯）に覆われるため、雨温図では夏季に降水量が極端に減り、谷のような形になります。                                                                     |
| 問2  | 答え 2<br>一年を通して気温が高く、明確な雨季と乾季が存在する。                                     | サバナ気候は熱帯に分類され、年間を通じて気温が高い状態が続きます。また、時期によって雨が多く降る雨季と雨が少ない乾季が明確に分かれる点が大きな特徴です。                                                                                                                           |
| 問3  | 答え 4<br>年中高温多湿であるため、高床式住居にして風通しを良くし、湿気や暑さへの対策としている。                    | 世界の諸地域では、その土地の気候や地形に合わせて住居の形式が発展してきました。インドネシアなどの東南アジア島嶼部は熱帯雨林気候に属し、多雨で蒸し暑い環境にあります。そのため、風通しを最優先した高床式の構造が選ばれています。一方で、乾燥帯では日干しれんが、モンゴルのような乾燥した草原では移動式の住居、ロシアのような冷帯では丸太小屋（イズバ）といったように、それぞれ異なる工夫が見られます。     |
| 問4  | 答え 1<br>低緯度のため日射量が多いが、標高が高いため年間を通じて気温が低く安定している                         | 赤道付近は年間を通じて太陽高度が高いため、季節による気温の変化（年較差）は非常に小さくなります。高山気候であってもこの性質は変わらないため、「一年中涼しい状態で安定する」という特性を持ちます。低地は「一年中暑い」のに対し、高地は「一年中涼しい」という違いがありますが、どちらも「一年中気温がほぼ一定」という共通点があります。                                     |
| 問5  | 答え 2<br>地球の公転と地軸の傾きにより季節が逆転するため、北半球が夏である時期に、南半球では月平均気温が低くなるなどの変化が見られる。 | 地球は地軸を約23.4度傾けた状態で太陽の周りを公転しているため、時期によって太陽の光を垂直に近い角度で受ける地域が変わります。北半球が太陽の方を向く夏季（6月～8月）には、南半球は太陽から遠ざかる向きとなるため、気温が低下し冬季を迎えます。このように赤道を挟んで季節が逆になる現象は、世界の気候特性を理解する上での基本となります。                                 |
| 問6  | 答え 3<br>西岸海洋性気候                                                        | 気温の年較差が小さく、夏は涼しくて冬も極端に冷え込まないこと、そして年間を通じて降水量の差が少ないことは西岸海洋性気候の典型的な特徴です。地中海性気候は「夏に乾燥する」という特徴があり、日本の大部分を占める温暖湿潤気候は「夏と冬の気温差や降水量の差が大きい」という特徴があるため、これらと区別する必要があります。                                           |
| 問7  | 答え 1<br>厳しい寒さに対応するため、アルパカなどの家畜の毛を利用した厚手の衣服を重ね着している。                    | アンデス山脈のような高地では、低緯度であっても標高が高いため気温が低く、特に夜間の冷え込みが厳しくなります。そのため、現地で飼育されているアルパカやリャマなどの動物の毛を利用して、保温性の高い厚手の衣服（ボンチョなど）を作り、それらを重ね着することで防寒を行っています。また、耳まで隠れる温かい帽子をかぶるなど、頭部や耳を冷やさないための工夫も見られます。                     |
| 問8  | 答え 4<br>温暖湿潤気候                                                         | 日本の大部分が属している気候区分は「温暖湿潤気候」です。この気候は温帯の中でも最も降水量が豊富で、特に季節風の影響を受ける大陸の東岸に発達します。アメリカ合衆国東部やオーストラリア東部も、東京と同様に夏は蒸し暑く、冬は寒冷となるこの気候区に含まれます。選択肢にある西岸海洋性気候や地中海性気候も温帯に含まれますが、分布地域や季節ごとの降水・気温のパターンが異なります。               |
| 問9  | 答え 4<br>北半球の中緯度帯に位置している                                                | 北半球では7月から8月にかけて夏を迎え、気温が上昇するため、雨温図の折れ線グラフは中央が盛り上がる山型になります。一方、南半球では季節が逆転するため、7月付近が最も気温が低くなる谷型のグラフになります。また、中緯度帯は季節による気温差が明確に表れる地域です。                                                                      |
| 問10 | 答え 3<br>地中海性気候                                                         | この気候は中緯度の大陸西岸、特に地中海沿岸で典型的に見られるため、地中海性気候と呼ばれます。夏に乾燥し冬に雨が降るといふ、日本の大部分（温暖湿潤気候）とは逆の降水パターンを持つことが大きな特徴です。このため、夏季の乾燥に耐えられるオリーブやブドウなどの硬葉樹や果樹の栽培が古くから行われてきました。                                                  |
| 問11 | 答え 1<br>標高が高くなると気温が下がるため、低緯度であっても寒さに対応する必要があるから。                       | アンデス山脈などの高山地域は、緯度の上では赤道に近い「低緯度」に位置していますが、標高が100メートル上がるごとに気温が約0.6度下がるため、一年を通して気温が低くなります。このような厳しい自然環境に適應するため、現地で飼育されているアルパカなどの家畜の毛を利用した毛織物を作り、防寒着として着用する生活様式が発達しました。「高緯度」だから寒いではなく、「標高が高い」から寒いという点が重要です。 |
| 問12 | 答え 1<br>温暖湿潤気候                                                         | 東京を含む日本の本州、四国、九州の大部分は、四季の変化が明瞭で、夏に高温多湿となり雨が多く降る温暖湿潤気候に属しています。選択肢にある西岸海洋性気候や地中海性気候は、主にヨーロッパなどで見られる気候区分であり、日本の気候とは降水パターンなどが異なります。                                                                        |
| 問13 | 答え 1<br>地中海性気候                                                         | 地中海性気候は、温帯の中でも夏季に亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、気温が高く乾燥し、冬季には偏西風の影響で雨が降るといふ独特のパターンを持ちます。雨温図上では、気温のグラフが山型になる時期（北半球の場合）に降水量の棒グラフが極端に短くなることで判別できます。                                                                    |

- 問1 地中海性気候の地域で行われている農業の仕組みについて、作物の特徴と栽培時期の関係を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。  
(2023年 沖縄県公立入試 類似)
- |                                         |                                          |                                              |                                           |
|-----------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1. 広大な平原で、大型の機械を用いて企業的に小麦や大豆のみを一年中栽培する。 | 2. 冷涼な夏を利用して家畜の飼料となるライ麦を栽培し、冬は牛の放牧を主に行う。 | 3. 夏の乾燥に耐えられるオリーブなどの果樹を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。 | 4. 一年中高温多湿であるため、輸出用のコーヒーやカカオを大規模な農園で栽培する。 |
|-----------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------|
- 問2 2021年の統計において、ロシアとウクライナの2か国だけで世界の輸出シェアの約4分の1を占めていた農産物について、これらの地域で生産が盛んな理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。  
(2024年 鳥取県公立入試 類似)
- |                                        |                                          |                                    |                                            |
|----------------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1. ラトソルと呼ばれる酸性の土壌を改良し、灌漑施設を整えて生産しているため | 2. 地形が険しい山岳地帯において、斜面を利用した段々畑での栽培が主流であるため | 3. 熱帯雨林気候に属しており、年間を通じて高温多湿で成長が早いため | 4. チェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒色の土壌が分布し、大規模な栽培に適しているため |
|----------------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------------|
- 問3 東南アジアなどから多くの観光客が訪れる日本の観光地では、宗教上の理由から豚肉を食べることが禁じられている人々に配慮し、豚のイラストに「!」の警告マークを添え、英語で「PORK INSIDE（豚肉が入っています）」と明記した表示を掲示することがあります。このような配慮が主に対象としているのは、どの宗教の信仰者ですか。  
(2018年 岩手県公立入試 類似)
- |          |       |           |          |
|----------|-------|-----------|----------|
| 1. イスラム教 | 2. 仏教 | 3. ヒンドゥー教 | 4. キリスト教 |
|----------|-------|-----------|----------|
- 問4 2022年の発電エネルギー源別割合の統計において、豊富な水資源を背景に、水力発電が全体の約63.0パーセントを占めている国はどこか。  
(2026年 高知県公立入試 類似)
- |         |         |       |       |
|---------|---------|-------|-------|
| 1. オランダ | 2. ブラジル | 3. 日本 | 4. 韓国 |
|---------|---------|-------|-------|
- 問5 ブラジルのアマゾン川流域など、赤道に近い地域で見られる気候について述べます。月平均気温が一年を通して常に25度を超え、各月の降水量もほぼ200mm以上を維持するような、一年中高温多湿である気候帯を何といいますか。  
(2016年 山形県公立入試 類似)
- |       |       |       |        |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 熱帯 | 2. 温帯 | 3. 冷帯 | 4. 乾燥帯 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問6 西岸海洋性気候はヨーロッパ以外の地域にも分布している。オーストラリア南東部など、この気候に該当する地域で見られる主な産業上の特徴はどれか。  
(2014年 沖縄県公立入試 類似)
- |                                              |                                               |                                        |                                                      |
|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 1. 雨の多い熱帯の環境を活かして、天然ゴムや油ヤシのプランテーションが展開されている。 | 2. 夏の強い日差しと乾燥した気候を活かして、オリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んである。 | 3. 適度な降水と穏やかな気候条件を活かして、羊や山羊の飼育が行われている。 | 4. 広大な砂漠地帯を開発し、地下水を利用したセンターピボット方式による大規模な小麦栽培が行われている。 |
|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------|
- 問7 2019年の統計でインド、中国、アメリカ合衆国が主な生産国となっている「綿花」の栽培に適した環境の説明として、最も適切なものはどれですか。  
(2023年 神奈川県公立入試 類似)
- |                              |                                |                                 |                              |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 一年を通じて低温で、常に湿潤な土壌が維持される地域 | 2. 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候 | 3. 熱帯雨林気候のように、年間を通じて非常に降水量が多い地域 | 4. 急傾斜地が多く、機械化が困難な山岳地帯の寒冷な気候 |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
- 問8 ある地域の気候を統計で見ると、すべての月で平均気温が25度を上回っており、降水量も年間を通じて非常に多いという特徴があります。このような気候環境に適応した、床を地面から高く持ち上げた伝統的な住居の名称を選びなさい。  
(2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- |              |          |           |         |
|--------------|----------|-----------|---------|
| 1. 氷の家（イグルー） | 2. 高床式住居 | 3. ゲル（パオ） | 4. 合掌造り |
|--------------|----------|-----------|---------|
- 問9 サトウキビやトウモロコシなどを原料とするバイオ燃料の利用が、地球温暖化の抑制に寄与するとされている理由として、最も適切なものはどれですか。  
(2021年 熊本県公立入試 類似)
- |                                                 |                                                |                                                 |                                              |
|-------------------------------------------------|------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 1. 石油などの枯渇性資源と比べて製造コストが極めて低く、経済活動を停止させる必要がないため。 | 2. 植物を原料とすることで、燃焼時に二酸化炭素を吸収して酸素を放出する化学反応が起きるため | 3. 燃焼時に排出される二酸化炭素は、原料となる植物が成長過程で吸収したものとみなされるため。 | 4. バイオ燃料は燃焼させても二酸化炭素や排気ガスを一切排出しない性質を持っているため。 |
|-------------------------------------------------|------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------|
- 問10 世界の諸地域の気候を分類したとき、日本の東京や、北アメリカ大陸・オーストラリア大陸のそれぞれの東海岸沿いの都市が共通して属している、温帯の気候区分を何といいますか。  
(2017年 山口県公立入試 類似)
- |          |           |            |           |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 1. サバナ気候 | 2. 温暖湿潤気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 地中海性気候 |
|----------|-----------|------------|-----------|
- 問11 多くの発展途上国に見られる人口の状態について、先進国と比較したときの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。  
(2022年 徳島県公立入試 類似)
- |                                              |                                       |                                                |                                               |
|----------------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 1. 出生率は非常に高いが、医療技術の普及によって死亡率のみが急激に低下した状態にある。 | 2. 出生率が死亡率を下回り、国全体の人口が自然減となっている状態にある。 | 3. 生活水準の向上や家族観の変化により、出生率と死亡率が共に低い「少産少死」の状態にある。 | 4. 医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。 |
|----------------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
- 問12 熱帯雨林気候の説明として、その特徴を正しく述べたものを次の中から選択してください。  
(2026年 広島県公立入試 類似)
- |                                               |                                       |                                |                                                   |
|-----------------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------------------|
| 1. 日本の大部分が含まれる気候であり、夏と冬の気温差が大きく、季節風の影響を強く受ける。 | 2. 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。 | 3. 夏は日差しが強く乾燥するが、冬に一定の降水が見られる。 | 4. 一年を通して気温は高いが、雨の多い雨季と、雨がほとんど降らない乾季をはっきりと分かれている。 |
|-----------------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------------------|
- 問13 ある地域の気象データにおいて、一月に気温がピークを迎え、七月に最も低くなるという推移が見られました。また、月ごとの降水量を示す数値は年間を通じて極めて低い水準にとどまっています。この地域の特徴を説明した文として、最も適切なものを選択してください。  
(2024年 富山県公立入試 類似)
- |                                          |                                                    |                                          |                                               |
|------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 1. 北半球に位置しており、夏にあたる七月の降水量が極めて少ない砂漠気候である。 | 2. 南半球に位置しており、七月に気温が下がるため、この時期に大量の降雪が見られる冷帯の気候である。 | 3. 南半球に位置しており、日本が冬にあたる時期に夏を迎える乾燥した気候である。 | 4. 赤道付近に位置しており、季節の変化がほとんどなく年間を通じて降水量が多い気候である。 |
|------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------------|

## 答え合わせ・解説

|     |                                                      |                                                                                                                                                                                                   |
|-----|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 3<br>夏の乾燥に耐えられるオリーブなどの果樹を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。    | 地中海沿岸の農業は、降水パターンの偏りに対応して発展しました。夏は亜熱帯高圧帯の影響で雨が極端に少なくなるため、皮が厚く水分の蒸発を防ぐ工夫のあるオリーブやオレンジ、ブドウなどの栽培が適しています。一方で、偏西風の影響で雨が降る冬は、その水分で育つ小麦の栽培に利用されます。こうした季節ごとの使い分けが地中海式農業の核心です。                               |
| 問2  | 答え 4<br>チェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒色の土壌が分布し、大規模な栽培に適しているため      | ウクライナからロシア南部にかけては、チェルノーゼム（黒土）と呼ばれる非常に肥沃な土壌が広がっており、世界有数の小麦生産地帯となっています。2021年のデータでも、ロシアが輸出1位、ウクライナが5位となっており、世界市場において重要な役割を果たしています。                                                                   |
| 問3  | 答え 1<br>イスラム教                                        | 世界の諸地域における生活文化は、宗教と密接に関わっています。イスラム教では、教典などの教えに基づき、豚肉を食べることは禁忌（タブー）とされています。そのため、観光地や飲食店では、料理に豚肉が含まれているかどうかを分かりやすく表示することが、多文化共生の観点からも重要な配慮となります。なお、ヒンドゥー教では牛が神聖な動物として扱われ、牛肉を食べることが避けられる傾向にあります。     |
| 問4  | 答え 2<br>ブラジル                                         | ブラジルはアマゾン川などの巨大な河川や豊富な降水量という地理的条件を活かし、発電量の過半数を水力発電でまかなっています。統計でも水力が63.0パーセントと非常に高い数値を示しており、これは他国と比較して際立った特徴です。一方で、オランダは風力発電が約17.6パーセントと比較的高い傾向にあります。                                              |
| 問5  | 答え 1<br>熱帯                                           | 赤道付近は太陽からのエネルギーを強く受けるため、一年中気温が高くなります。この強い日差しによって上昇気流が発生しやすく、多量の雨が降るため、気温・降水量ともに高い水準で維持されます。このような地域では、常緑広葉樹が密生する熱帯雨林が形成されるのが特徴です。                                                                  |
| 問6  | 答え 3<br>適度な降水と穏やかな気候条件を活かして、羊や山羊の飼育が行われている。          | 西岸海洋性気候はオーストラリア南東部やニュージーランドなどにも分布しています。これらの地域では、激しい乾燥や極端な寒冷がない安定した気候を活かして、牧草地が維持されやすく、羊や山羊などの家畜の飼育が盛んに行われています。                                                                                    |
| 問7  | 答え 2<br>生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候                  | 衣類の原料となる綿花は、生育期間中に高い気温と日光を必要としますが、開花後の収穫期に雨が多いと品質が低下するため、乾燥した気候が適しています。インドのデカン高原（レグール土）やアメリカ合衆国の南部などが伝統的な産地として知られています。                                                                            |
| 問8  | 答え 2<br>高床式住居                                        | 熱帯の熱帯雨林気候など、高温多湿な環境で見られる建築様式です。床を高くすることで、通気性を高めるだけでなく、激しい雨による浸水被害を避けたり、地面からの害虫や野生動物の侵入を防いだりする役割も果たしています。                                                                                          |
| 問9  | 答え 3<br>燃焼時に排出される二酸化炭素は、原料となる植物が成長過程で吸収したものとみなされるため。 | バイオ燃料は、燃焼時に二酸化炭素を排出しますが、その二酸化炭素は原料となる植物が成長過程で光合成によって大気中から吸収したものです。そのため、大気全体の二酸化炭素の増減に影響を与えないという「カーボンニュートラル」の考え方に基づいています。これにより、石油などの枯渇性資源の使用を抑えつつ、地球温暖化の原因となる物質の増加を抑制し、持続可能な社会の実現に寄与することが期待されています。 |
| 問10 | 答え 2<br>温暖湿潤気候                                       | 日本の大部分が属している気候区分は「温暖湿潤気候」です。この気候は温帯の中でも最も降水量が豊富で、特に季節風の影響を受ける大陸の東岸に発達します。アメリカ合衆国東部やオーストラリア東部も、東京と同様に夏は蒸し暑く、冬は寒冷となるこの気候区に含まれます。選択肢にある西岸海洋性気候や地中海性気候も温帯に含まれますが、分布地域や季節ごとの降水・気温のパターンが異なります。          |
| 問11 | 答え 4<br>医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。   | 発展途上国の多くでは、労働力の確保や乳児死亡率への不安から出生率が高い一方で、医療体制が不十分のために死亡率も高く、人口動態は「多産多死」の傾向を示します。先進国がたどってきた「少産少死」への移行の初期段階にあたります。                                                                                    |
| 問12 | 答え 2<br>一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。           | 熱帯雨林気候は、熱帯の中でも特に降水量が安定して多いのが特徴です。同じ熱帯に属するサバナ気候が「雨季と乾季」の明瞭な差を持つのに対し、熱帯雨林気候は「年中高温多雨」であり、植物が絶え間なく成長を続けるため密林（ジャングルやセルバ）が形成されます。                                                                       |
| 問13 | 答え 3<br>南半球に位置しており、日本が冬にあたる時期に夏を迎える乾燥した気候である。        | 北半球と南半球では季節が逆転するため、一月に最高気温を記録していることから南半球の地点であることが判断できます。さらに、年間を通じて降水量が極めて少ない（百二十七点三ミリメートル）という情報は、この地域が乾燥帯に属していることを裏付けています。                                                                        |

- 問1 イスラム教を信仰する人々が、サウジアラビアにある聖地メッカの方向を向いて礼拝を行うという文化的な慣習に関連して、各国のホテルや空港などの施設内で実際に行われている配慮として最も適切なものはどれですか。（2024年 山梨県公立入試 類似）
- |                                       |                                       |                                    |                                    |
|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. エルサレムの位置を特定するために、すべての部屋に方位磁針を埋め込む。 | 2. どの国にいても常に北を向いて祈るように、地図の北側に聖地を配置する。 | 3. パチカンの方向に顔を向けられるよう、全座席を西向きに固定する。 | 4. 客室の天井や床に、聖地のある方角を示すマークや矢印を表示する。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
- 問2 南北両半球の中緯度帯、例えば南緯40度から60度付近の地域などにおいて、一年中絶えず西から東に向かって吹いている恒常的な風を何というか。（2026年 静岡県公立入試 類似）
- |         |        |        |        |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 上昇気流 | 2. 偏西風 | 3. 貿易風 | 4. 季節風 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問3 ユネスコが実施している世界遺産の登録制度において、歴史的な建造物や遺跡などの「文化遺産」と、貴重な地形や生態系を持つ「自然遺産」の両方の価値を兼ね備えているものは何と呼ばれますか。（2024年 栃木県公立入試 類似）
- |          |         |           |          |
|----------|---------|-----------|----------|
| 1. 世界の記憶 | 2. 複合遺産 | 3. 無形文化遺産 | 4. 国際保護区 |
|----------|---------|-----------|----------|
- 問4 世界の宗教の分布について述べた文のうち、イスラム教の地理的な広がりの特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）
- |                                     |                                           |                                      |                                           |
|-------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1. 西アジアで誕生し、現在は南アジアのインドを中心に信仰されている。 | 2. 北アフリカから西アジアにかけて分布しているが、東南アジアには普及していない。 | 3. 東南アジアから中央アジアを経て、北アフリカまで陸路のみで普及した。 | 4. 西アジアから北アフリカ、中央アジア、そして東南アジアまで広く信仰されている。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------------|
- 問5 東南アジアなどの熱帯地域において、午後から夕方にかけて短時間のうちに降る、強い風を伴う激しい大粒の雨を何と呼びますか。（2022年 徳島県公立入試 類似）
- |          |        |         |          |
|----------|--------|---------|----------|
| 1. モンスーン | 2. やませ | 3. スコール | 4. タイフーン |
|----------|--------|---------|----------|
- 問6 太平洋上の異なる地点における気候データを比較する際、月平均気温の最高値と最低値の差である「年較差」や、年降水量の違いは重要な指標となります。年降水量が2000mmを超える非常に湿潤な特徴を持つ地点と、年降水量が約500mmと少ない特徴を持つ地点の組み合わせとして、地理的条件から判断して最も適切なものはどれですか。（2022年 兵庫県公立入試 類似）
- |                                   |                                            |                                       |                                   |
|-----------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 湿潤な地点は南米西岸、降水量が少ない地点はオーストラリア東岸 | 2. 湿潤な地点は寒流の影響を受ける地域、降水量が少ない地点は暖流の影響を受ける地域 | 3. 湿潤な地点は北太平洋の中緯度地点、降水量が少ない地点は赤道付近の島々 | 4. 湿潤な地点はオーストラリア東岸、降水量が少ない地点は南米西岸 |
|-----------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
- 問7 2016年の主要穀物の統計において、米と小麦はどちらも世界全体で7億トンを超える生産量がありますが、生産量に対する輸出量の割合は小麦の方が大幅に高くなっています。米の輸出割合が小麦に比べて低くなっている理由として、最も適切なものはどれですか。（2020年 兵庫県公立入試 類似）
- |                                                          |                                                    |                                                     |                                                              |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 1. 米は主に降水量の多い地域で栽培され、その多くが生産国において主食として自給的に消費される傾向が強いいため。 | 2. 米は小麦に比べて長距離の輸送や長期の保存に適しておらず、国際的な貿易が困難な農産物であるため。 | 3. 米の主な生産国である中国やインドでは、農業の機械化が全く進んでおらず、輸出に回す余力がないため。 | 4. 小麦は米よりも栽培できる気候条件が厳しく、特定の乾燥地域でしか生産できないため、国際的な流通が必然的に増えるため。 |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
- 問8 1990年から2016年にかけての主要国のエネルギー消費と二酸化炭素排出量の推移に関する記述として、統計的な事実と合致するものはどれですか。（2020年 兵庫県公立入試 類似）
- |                                                        |                                                         |                                                    |                                                |
|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 1. ドイツやイギリスでは産業の拡大を優先した結果、1990年時点よりも二酸化炭素排出量が増加し続けている。 | 2. 総発電量が増加している全ての国において、新技術の導入により二酸化炭素排出量は1990年比で減少している。 | 3. 経済発展が著しい中国やインドでは、総発電量の増加とともに二酸化炭素排出量も大きく増加している。 | 4. 日本は主要国の中で、総発電量に占める再生可能エネルギーの割合が最も高い国となっている。 |
|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------|
- 問9 アフリカ大陸や南アメリカ大陸の赤道付近に広がる地域において、一年のうちで雨の多い時期（雨季）と、雨が極端に少なくなる時期（乾季）がはっきりと分かれている気候帯を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）
- |           |         |           |          |
|-----------|---------|-----------|----------|
| 1. 地中海性気候 | 2. 砂漠気候 | 3. 熱帯雨林気候 | 4. サバナ気候 |
|-----------|---------|-----------|----------|
- 問10 ロシア北部の高緯度地帯を調査した資料において、現地の生活習慣を説明した文として、衣服と自然環境の関係について正しく述べたものはどれですか。（2019年 富山県公立入試 類似）
- |                                               |                                               |                                              |                                                 |
|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 1. 昼夜の寒暖差が激しいため、日中は直射日光を遮り、夜間は保温できる麻の衣服が好まれる。 | 2. 標高が高く空気が薄いため、酸素を取り込みやすいように軽装で過ごす工夫がなされている。 | 3. 冬の気温が氷点下になる厳しい寒さに耐えるため、機能的で厚い防寒具が使用されている。 | 4. 一年を通じて降水量が非常に多いため、防水性に優れた植物の葉を編み込んだ衣服が中心である。 |
|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------|
- 問11 1990年から2018年にかけて、日本やアメリカの二酸化炭素排出総量が増加しているにもかかわらず、世界全体に占める両国の排出割合が減少した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 奈良県公立入試 類似）
- |                                                    |                                                           |                                                  |                                                              |
|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 1. 日本とアメリカが全ての化石燃料の使用を廃止し、再生可能エネルギーへの完全な転換を達成したため。 | 2. 世界全体の人口が減少したことでエネルギー消費が抑制され、日本やアメリカの排出割合だけが特異的に低下したため。 | 3. 欧州諸国における二酸化炭素の排出量が、日本やアメリカの増加分を補うほど劇的に減少したため。 | 4. 中国やインドといった新興国の経済発展が目覚ましく、それらの国々の排出量の伸びが日本やアメリカを大きく上回ったため。 |
|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
- 問12 北アメリカ大陸西岸の統計データにおいて、夏季の降水量が著しく不足し、冬季に比較的多くの雨が降るという特徴が見られる場合、その気候区分の性質を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2019年 福岡県公立入試 類似）
- |                                    |                                      |                                       |                                |
|------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 夏季は高温多雨であるが、冬季は極寒となり地面が長期間凍結する。 | 2. 一年を通して高温多雨であり、季節による降水量の変化がほとんどない。 | 3. 偏西風と暖流の影響を強く受け、一年を通して気温と降水量の差が小さい。 | 4. 夏季は乾燥して降水量が少なく、冬季に降水量が多くなる。 |
|------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
- 問13 地中海沿岸やアメリカ西海岸のカリフォルニア州などで見られる、夏の乾燥した気候に適応したオリーブやぶどうなどの栽培、および冬の降水を利用した小麦栽培を組み合わせた農業が盛んな気候区はどれですか。（2023年 岐阜県公立入試 類似）
- |           |          |            |         |
|-----------|----------|------------|---------|
| 1. 地中海性気候 | 2. サバナ気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 砂漠気候 |
|-----------|----------|------------|---------|

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                   |                                                                                                                                                                                                                       |
|-----|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 4<br>客室の天井や床に、聖地のある方角を示すマークや矢印を表示する。                           | イスラム教徒にとって礼拝の方角（キブラ）を把握することは非常に重要です。そのため、サウジアラビア国内をはじめ、イスラム教徒が利用する世界各地の宿泊施設や公共施設では、メッカがどの方角にあるかを視覚的に示すための印が設置されるなどの工夫がなされています。                                                                                        |
| 問2  | 答え 2<br>偏西風                                                       | 地球の中緯度帯の上空では、一年を通じて西から東へと向かう強い風が吹いています。これを偏西風と呼びます。低緯度から高緯度へ向かう空気が、地球の自転の影響を受けることで西寄りの風となります。日本が位置する北半球だけでなく、南半球の中緯度帯においても同様に吹いています。                                                                                  |
| 問3  | 答え 2<br>複合遺産                                                      | 世界遺産は、その特徴によって大きく3つに分類されます。芸術や歴史的な価値を持つ「文化遺産」、地学的な特徴や生物多様性を持つ「自然遺産」、そしてその両方の価値を持つ「複合遺産」です。いずれも将来の世代へ引き継ぐべき、顕著な普遍的価値を持つものとしてユネスコにより登録されます。                                                                             |
| 問4  | 答え 4<br>西アジアから北アフリカ、中央アジア、そして東南アジアまで広く信仰されている。                    | イスラム教は、発祥の地である西アジアにとどまらず、歴史的な征服や交易を通じて北アフリカや中央アジアに拡大しました。さらに、13世紀以降は商人たちの活動によって海を渡り、東南アジア（現在のインドネシアやマレーシアなど）の島々にも深く浸透したため、アジアからアフリカにかけて非常に広い分布域を持っています。                                                               |
| 問5  | 答え 3<br>スコール                                                      | 赤道に近い熱帯地域では、日中の強い日差しによって地表付近の空気が暖められ、上昇気流が発生します。これによって積乱雲が急速に発達し、午後から夕方にかけて短時間で激しい雨をもたらします。季節によって風向きが変わる「モンスーン（季節風）」や、熱帯低気圧が発達した「台風（台風）」とは発生の仕組みが異なります。                                                               |
| 問6  | 答え 4<br>湿潤な地点はオーストラリア東岸、降水量が少ない地点は南米西岸                            | オーストラリア東岸は暖流（東オーストラリア海流）の影響や、海側から吹き込む湿った貿易風の影響により、年間を通じて降水量が多い傾向にあります。対して、南米西岸は強力な寒流（ペルー海流）の影響で大気が安定するため、降水量が非常に少なくなります。このように同じ太平洋沿岸でも、大陸の東岸か西岸か、あるいは海流の性質によって気候特性は大きく異なります。                                          |
| 問7  | 答え 1<br>米は主に降水量の多い地域で栽培され、その多くが生産国において主食として自給的に消費される傾向が強い。        | アジアを中心とした米の主要生産国では、生産された米の多くがその国の人々の主食として国内で消費されるため、生産量に対する輸出量の割合は低くなります。これに対し、小麦はアメリカ合衆国などで大規模な土地と機械を利用した企業的な農業によって、輸出を目的として生産される割合が高いため、国際的な流通量が多くなるという特徴があります。                                                     |
| 問8  | 答え 3<br>経済発展が著しい中国やインドでは、総発電量の増加とともに二酸化炭素排出量も大きく増加している。           | 新興国である中国やインドでは、急速な工業化や都市化に伴って総発電量が増大しており、それに比例して二酸化炭素排出量も増加傾向にあります。一方で、ドイツやイギリスなどの先進国では環境政策の導入により排出量を減少させており、経済成長と排出量抑制の両立が課題となっています。日本は再生可能エネルギーの導入を進めていますが、欧州諸国と比較するとその割合はまだ低い水準にあります。                              |
| 問9  | 答え 4<br>サバナ気候                                                     | 赤道付近の熱帯の中でも、一年を通して降水量が多い地域を熱帯雨林気候と呼ぶのに対し、降水量が季節によって大きく変動し、雨季と乾季が明確に現れるのがこの気候の特徴です。アフリカの広大な草原地帯などに代表され、降水量の変化が植生や野生動物の移動に大きな影響を与えています。                                                                                 |
| 問10 | 答え 3<br>冬の気温が氷点下になる厳しい寒さに耐えるため、機能的で厚い防寒具が使用されている。                 | 高緯度地域における生活は、その厳しい寒冷な気候に強く規定されています。特にユーラシア大陸北部のロシア付近では、冬の気温が非常に低くなるため、単に服を重ねるだけでなく、防風性や保温性に優れた毛皮や厚手の素材を用いた、機能的な防寒具を着用することが生存に直結する重要な生活の知恵となっています。他の選択肢にある「標高の影響」は高山気候、「降水量の影響」は熱帯雨林気候、「昼夜の寒暖差」は乾燥帯（砂漠）などの特徴を説明したものです。 |
| 問11 | 答え 4<br>中国やインドといった新興国の経済発展が目覚ましく、それらの国々の排出量の伸びが日本やアメリカを大きく上回ったため。 | 世界全体の二酸化炭素排出の構造は、1990年以降大きく変化しました。日本やアメリカも排出量を増やしてはいますが、それ以上に「世界の工場」として急速な成長を遂げた中国や、人口増加と工業化が進むインドなどの排出増加ペースが極めて速かったことが要因です。その結果、分母となる世界全体の排出量が膨らみ、相対的に日本やアメリカの「割合」は減少するという統計的特徴が生まれました。                              |
| 問12 | 答え 4<br>夏季は乾燥して降水量が少なく、冬季に降水量が多くなる。                               | 地中海性気候の最大の特徴は、夏季の乾燥と冬季の降雨である。北半球では7月から8月にかけて亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため乾燥し、冬には温帯低気圧や偏西風の影響で雨が降るというメカニズムがある。                                                                                                                     |
| 問13 | 答え 1<br>地中海性気候                                                    | 夏の強い日差しと乾燥に耐えられるよう、皮が厚く硬い葉を持つオリーブや、深い根を張る果樹などを栽培する「地中海式農業」が発達しています。この農業形態は、気候の特色である「夏の乾燥」と「冬の湿潤」を巧みに利用したものです。                                                                                                         |

- 問1

赤道周辺の熱帯地域において、日中の強い日差しによって地表の空気が温められ、激しい上昇気流が発生することで午後に降る強い雨を何と呼びますか。  
(2023年 静岡県公立入試 類似)

1. サイクロン

2. スコール

3. モンスーン

4. やませ
- 問2

世界各地で見られる宗教の特色と文化について、ヨーロッパ諸国で信仰され、そこから南北アメリカ大陸へと広がった宗教の説明として最も適切なものを選びなさい。  
(2023年 鳥取県公立入試 類似)

1. インドで最も多くの信者を持ち、カースト制度などの社会構造とも密接に関わってきた宗教である。

2. ドイツなどの諸国において、冬の伝統行事であるクリスマスマーケットに象徴されるように、人々の生活習慣に深く浸透している宗教である。

3. 東南アジアのタイなどで広く信仰され、寺院での修行や慈悲の心を重んじる宗教である。

4. アジアや北アフリカを中心に広がり、一日に数回の礼拝を行うなど厳しい戒律を持つ宗教である。
- 問3

ある地域の気象データを確認すると、年平均気温が27.6℃に達し、月ごとの平均気温も常に25℃前後で推移しており、季節による変化がほとんど見られません。また、年間の降水量が2000mmを超えるような「高温多湿」な特徴を持つこの気候帯の名称を答えなさい。  
(2017年 長野県公立入試 類似)

1. 冷帯（亜寒帯）

2. 乾燥帯

3. 温帯

4. 熱帯
- 問4

1月の平均気温がマイナス20度を下回るほど厳寒である一方、7月には20度近くまで気温が上昇し、1年を通じた気温の差（年較差）が非常に大きい気候帯があります。この気候帯の名称と、そこに広がる広大な針葉樹林の呼び名の組み合わせとして正しいものはどれですか。  
(2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 寒帯とツンドラ

2. 熱帯とジャングル

3. 亜寒帯（冷帯）とタイガ

4. 温帯と混合林
- 問5

北半球の高緯度に位置する、ある地域の気候について説明した次の文章を読み、あてはまる気候区分を答えなさい。この地域では、1月の平均気温がマイナス10度近くまで下がり、夏の最高気温も12度程度にとどまります。その結果、年平均気温は0.9度と非常に低く、冬の寒さが極めて厳しいのが特徴です。  
(2023年 福岡県公立入試 類似)

1. 地中海性気候

2. 冷帯（亜寒帯）

3. 西岸海洋性気候

4. 寒帯
- 問6

航空機を利用して日本からヨーロッパへ向かう際、西へ向かう往路は、東へ向かう復路（日本への帰国便）に比べて飛行時間が長くなるのが一般的です。このような現象が起こる理由として、上空の気象条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。  
(2023年 福井県公立入試 類似)

1. 日本列島の太平洋側を北上する日本海流（黒潮）によって、上空の空気が暖められ激しい上昇気流が発生するため。

2. 赤道付近から北に向かって吹く貿易風の影響を受け、機体が予定の航路から大きく北へ押し流されるため。

3. 中緯度地域の上空を西から東に向かって吹く偏西風が、西へ進む航空機にとって強い向かい風となるため。

4. 季節によって吹く方向が逆転する季節風の影響で、日本から出発する際は常に強い逆風を受けるため。
- 問7

緯度がおおよそ30度から60度付近の中緯度地域に広く分布し、日本を含む多くの国々が属している気候帯について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。  
(2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 一年を通じて気温が高く、降水量の多い時期と少ない時期の差がはっきりしている。

2. 夏は短く、冬の寒さが非常に厳しいため、針葉樹のタイガが広がっている。

3. 一年中降水量が極めて少なく、樹木がほとんど育たない。

4. 四季の変化がはっきりしており、一年を通じて適度な降水量がある。
- 問8

ロシアのヤクーツクなどの寒冷地で見られる集合住宅は、建物の床下を地面から離れた「高床式」の構造になっています。このように建築する理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。  
(2021年 徳島県公立入試 類似)

1. 暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため

2. 冬場の激しい積雪によって、一階部分の出入り口や窓がふさがれるのを防ぐため

3. 夏場の激しい降雨によって発生する大規模な洪水から、住居が浸水するのを防ぐため

4. 地面からの湿気が建物内にこもるのを防ぎ、建材である木材の腐食を抑えるため
- 問9

イタリアのベネチアでは、高潮による街の浸水被害が頻発し、将来的な水没の危険性が指摘されています。この背景にある、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出増加によって引き起こされる地球規模の環境問題と、その影響について正しく説明しているものはどれですか。  
(2020年 茨城県公立入試 類似)

1. 硫酸酸化物などが雨に溶けて酸性雨となり、石造りの歴史的な街並みを腐食させる。

2. 化石燃料の燃焼による排熱が都市にこもり、ヒートアイランド現象によって海水の蒸発が加速する。

3. 森林の減少により地表の保水力が失われ、土砂流出によって街の地盤が不安定になる。

4. 二酸化炭素の濃度上昇により地球全体の気温が上がり、海面が上昇することで低地が浸水する。
- 問10

ヨーロッパ北西部は、日本で最も北に位置する北海道よりも高い緯度にありながら、冬の寒さが比較的穏やかであるという特徴があります。この気候的要因となっている「暖流」と「風」の組み合わせとして、正しいものはどれですか。  
(2024年 香川県公立入試 類似)

1. 日本海流と季節風（モンスーン）

2. 北大西洋海流と貿易風

3. 北大西洋海流と偏西風

4. 千島海流と偏西風
- 問11

現代の中国が抱える人口問題について、老年人口の推移とその背景を説明したものとして正しいものを選択してください。  
(2024年 山形県公立入試 類似)

1. 都市部への人口集中により、農村部においてのみ老年人口の割合が一定に保たれている。

2. 若年層の人口が老年人口を大幅に上回り続けているため、高齢化の速度は極めて緩やかである。

3. 一人っ子政策の廃止によって出生率が劇的に改善したため、高齢化の傾向は解消された。

4. 老年人口の割合が非常に短期間で上昇しており、急速な高齢化への対応が課題となっている。
- 問12

東南アジア諸国における宗教の分布と歴史的背景について述べた文として、統計上の特徴と一致する正しいものはどれか、選びなさい。  
(2018年 愛媛県公立入試 類似)

1. フィリピンは、かつての宗主国の影響により、東南アジアでは珍しくキリスト教徒が多数派である。

2. マレーシアでは、宗教的規制が厳しく、イスラム教以外の宗教を信仰することは禁止されている。

3. インドネシアは、地理的にインドに近いため、全人口の大多数がヒンドゥー教を信仰している。

4. タイやミャンマーなど大陸部の国々では、人口の約9割を仏教徒が占めている。

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|--------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 2<br>スコール                                                             | 赤道直下では連日のように強い日差しが照りつけるため、暖められた空気が急激に上昇して積乱雲を発達させます。これにより、短時間で激しく降る「スコール」という雨がもたらされます。季節風を意味するモンスーンや、熱帯低気圧であるサイクロンとは発生の仕組みが異なります。                                                                                                   |
| 問2  | 答え 2<br>ドイツなどの諸国において、冬の伝統行事であるクリスマスマーケットに象徴されるように、人々の生活習慣に深く浸透している宗教である。 | キリスト教は、ヨーロッパの文化や年中行事と密接に関わっています。宗教別人口構成比で見ると、ヨーロッパ諸国の影響を強く受けた南北アメリカ大陸でも、この宗教が支配的な割合を占める傾向にあります。他の選択肢は、順にイスラム教、ヒンドゥー教、仏教の解説です。                                                                                                       |
| 問3  | 答え 4<br>熱帯                                                               | 赤道に近い低緯度地域では、一年を通じて太陽の光を強く受けるため、季節を問わず気温が高い状態が維持されます。強い日射によって上昇気流が発生しやすく、スコールのような激しい雨が頻繁に降るため、年間降水量も非常に多くなるのが特徴です。                                                                                                                  |
| 問4  | 答え 3<br>亜寒帯（冷帯）とタイガ                                                      | 北半球の高緯度地域に広がる亜寒帯（冷帯）は、冬の寒さが極めて厳しいものの、夏には樹木が成長できる程度まで気温が上がるのが特徴です。この気候条件のもとで、シベリアや北アメリカ大陸北部にはタイガと呼ばれる世界最大の針葉樹林帯が形成されています。寒帯は夏でも気温が上がらず樹木が育たないため、タイガは見られません。                                                                          |
| 問5  | 答え 2<br>冷帯（亜寒帯）                                                          | 高緯度地域で見られるこの気候は、冬の気温が氷点下まで大きく下がる一方、夏には短い期間ながら気温が10度を超える程度まで上昇するため、樹木の生育が可能です。このため、広大な針葉樹林（タイガ）が形成されます。年平均気温が極めて低くなるのは、冬の冷え込みが非常に厳しいためであり、北半球のロシアやカナダ、日本の北海道などに広く分布しています。                                                            |
| 問6  | 答え 3<br>中緯度地域の上空を西から東に向かって吹く偏西風が、西へ進む航空機にとって強い向かい風となるため。                 | 日本やヨーロッパが位置する中緯度地域の上空には、偏西風という西から東へ向かう強い風が常に吹いています。航空機が日本から西にあるヨーロッパへ向かう際は、この風に逆らう「向かい風」を受けるため速度が上がらず、逆にヨーロッパから東にある日本へ戻る際は「追い風」に乗るため速度が上がります。このため、往路と復路で数時間の飛行時間の差が生じます。                                                            |
| 問7  | 答え 4<br>四季の変化がはっきりしており、一年を通じて適度な降水量がある。                                  | 中緯度地域は太陽の南中高度が季節によって大きく変化するため、気温の年較差が生じやすく、春夏秋冬という明確な季節の変化が現れます。この気候帯は温帯と呼ばれ、適度な降水があるため農業に適しており、古くから文明が発展し人口が密集する傾向にあります。                                                                                                           |
| 問8  | 答え 1<br>暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため                           | シベリアなどの寒冷地では、地下に一年中凍ったままの「永久凍土」が広がっています。暖房の効いた建物が直接地面に接していると、その熱によって永久凍土が溶け、地盤が緩んで建物が傾いたり沈んだりする恐れがあります。そのため、床下に隙間を作って外気（冷たい空気）を通し、建物の熱が直接地面に伝わらないように工夫されています。東南アジアなどの低地で見られる高床式住居は主に湿気や洪水対策ですが、寒冷地では地盤の安定が目的であるという違いを理解しておくことが重要です。 |
| 問9  | 答え 4<br>二酸化炭素の濃度上昇により地球全体の気温が上がリ、海面が上昇することで低地が浸水する。                      | 石油や石炭などの化石燃料を大量に消費することで、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの濃度が上昇します。これにより地球全体の気温が上がる地球温暖化が進行すると、氷河が溶けたり海水の体積が膨張したりするため、海面が上昇します。その結果、ベネチアのような海抜の低い地域では浸水被害が深刻化しています。                                                                                |
| 問10 | 答え 3<br>北大西洋海流と偏西風                                                       | ヨーロッパの西側の海域には、低緯度から熱を運ぶ暖流である北大西洋海流が流れています。この暖流の上で温められた湿った空気が、一年中吹いている偏西風によって大陸へと運ばれるため、高緯度であっても冬の気温が下がりにくなります。これに対し、日本のような東アジアの気候は季節風の影響を強く受けます。                                                                                    |
| 問11 | 答え 4<br>老年人口の割合が非常に短期間で上昇しており、急速な高齢化への対応が課題となっている。                       | 中国の人口構造の変化は、他国が数十年かけて経験した変化をより短い期間で駆け抜けている点に特徴があります。2000年を境に老年人口の割合を示すグラフの傾きが急変していることは、社会保障制度の整備が追いつかないほどの速度で高齢化が進行していることを示しています。これは「急速に増えている」老年人口を、少なくなった若年層で支えなければならないという将来的な不安要素となっています。                                         |
| 問12 | 答え 4<br>タイやミャンマーなど大陸部の国々では、人口の約9割を仏教徒が占めている。                             | 東南アジアの宗教分布は地域ごとに明確な特徴があります。タイなどの大陸部では仏教が厚く信仰されており、信者割合が9割を超える国も存在します。一方、インドネシアは世界最大のイスラム教徒人口を持つ国であり、フィリピンはスペインの植民地時代の影響でキリスト教（カトリック）が多数派です。マレーシアはイスラム教を国教としていますが、他宗教の信仰も認められている多民族・多宗教国家です。                                         |

- 問1 南アフリカ共和国のケープタウンは、夏に乾燥し冬に降水が見られる地中海性気候の都市である。この都市における、季節と気温・降水量の関係について述べた文として正しいものを叙述から選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- |                                      |                                          |                                        |                                        |
|--------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
| 1. 北半球の夏にあたる7月頃に冬の時期を迎え、この時期に雨が多く降る。 | 2. 北半球の冬にあたる1月頃に最も気温が低くなり、この時期に乾燥が激しくなる。 | 3. 北半球の夏にあたる1月頃に冬の時期を迎え、この時期に乾燥が激しくなる。 | 4. 北半球の冬にあたる7月頃に最も気温が高くなり、この時期に雨が多く降る。 |
|--------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
- 問2 ある地域の気候を統計で見ると、すべての月で平均気温が25度を上回っており、降水量も年間を通じて非常に多いという特徴があります。このような気候環境に適応した、床を地面から高く持ち上げた伝統的な住居の名称を選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- |         |          |               |            |
|---------|----------|---------------|------------|
| 1. 合掌造り | 2. 高床式住居 | 3. 氷の家 (イグルー) | 4. ゲル (パオ) |
|---------|----------|---------------|------------|
- 問3 ブラジルが世界最大の生産量を誇る農作物について、その用途に関する説明として正しいものを次のうちから選びなさい。なお、この農作物はインドや中国でも盛んに生産されています。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
- |                                       |                                    |                                          |                                    |
|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。 | 2. 飲料として加工され、その多くがアジアの季節風地帯で消費される。 | 3. 熱帯地方の斜面で栽培され、ブラジルでは大規模な農園での生産が一般的である。 | 4. チョコレートの主原料となり、アフリカ諸国との貿易が中心である。 |
|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------|
- 問4 世界の主要な農産物について、その生産割合をまとめた統計があります。世界全体の生産量に占める割合が、中国27.5%、タイ4.9%となっている農産物(a)と、中国17.0%、アメリカ合衆国8.1%となっている農産物(b)の名称の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- |                |                    |                 |                 |
|----------------|--------------------|-----------------|-----------------|
| 1. (a) 米、(b) 茶 | 2. (a) コーヒー豆、(b) 米 | 3. (a) 小麦、(b) 米 | 4. (a) 米、(b) 小麦 |
|----------------|--------------------|-----------------|-----------------|
- 問5 赤道付近に位置する低緯度地域の中には、緯度から予想される気温よりも、年間を通じて気温が低く安定している地域が見られます。このような地域における標高と気温の関係、および人々の生活への影響を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
- |                                                   |                                                  |                                                   |                                                  |
|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 1. 緯度が同じであれば太陽のエネルギーは等しく届くため、標高が異なっても気温に大きな差は生じない | 2. 標高が高くなるほど気温が下がるため、高地では熱帯特有の酷暑が和らぎ、過ごしやすい気候になる | 3. 標高が高くなると太陽との距離が近くなるため、赤道付近の高地では平地よりも気温が極端に高くなる | 4. 標高が高い地域では上昇気流が全く発生しないため、雨が降らず気温が急激に上昇して乾燥帯となる |
|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
- 問6 ある地点の1月から12月までの月別平均気温を記録した統計において、折れ線グラフが年間を通じて25度から27度の範囲をほぼ水平に推移していることが確認されました。この地域の気温の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
- |                            |                             |                              |                                |
|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 気温の年較差が大きく、冬の寒さが非常に厳しい。 | 2. 気温の年較差が小さく、四季の変化がほとんどない。 | 3. 高緯度地域に位置するため、年間を通じて気温が低い。 | 4. 夏と冬で気温の差が激しく、降水量によって季節が決まる。 |
|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|--------------------------------|
- 問7 北緯50度付近に位置するロンドンでは、1月の平均気温が約5度、8月の平均気温が約18度と年較差が小さく、同緯度の他の地域に比べて冬が温暖です。このように、高緯度のわりに冬が暖かく、降水量が年間を通じて安定している気候をもたらす主な要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- |                                   |                                     |                                    |                                       |
|-----------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 北極付近から吹き下ろす極東風と、北太平洋を循環する寒流の親潮 | 2. 夏と冬で吹く向きが逆になる季節風と、日本付近を北上する暖流の黒潮 | 3. 赤道付近から吹く貿易風と、南極付近から北上する寒流のペルー海流 | 4. 中緯度付近を一年中吹く偏西風と、高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流 |
|-----------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
- 問8 冷帯(亜寒帯)の気候に見られる気温と降水量の特徴について、その背景や実態を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
- |                                                            |                                                     |                                                     |                                                    |
|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 1. 高緯度に位置するため冬の寒さは極めて厳しいが、夏はある程度の気温上昇が見られるため、年較差が非常に大きくなる。 | 2. 赤道に近い低緯度で見られる気候であり、年間を通じて高温多湿で、気温の年較差はほとんど見られない。 | 3. 一年中気温が極めて低く、最も暖かい月でも平均気温が0度を超えないため、樹木が成長することはない。 | 4. 偏西風や暖流の影響を強く受けるため、冬でも気温が下がりにくく、年間を通じて安定した降水がある。 |
|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
- 問9 南アジアのインド亜大陸において、夏にインド洋から陸地に向かって吹くモンスーン(季節風)が、人々の生活や産業に与えている影響として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- |                                                    |                                                     |                                                        |                                                      |
|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 1. 海洋からの湿った空気が運ばれることで雨季となり、稲作などの農業に不可欠な水分をもたらしている。 | 2. 大陸からの乾燥した空気が運ばれることで乾季となり、砂漠化を防ぐための大規模な灌漑施設が発達した。 | 3. 高緯度からの冷たく湿った空気を運ぶため、夏でも気温が上がらず、冷害対策として小麦栽培が推奨されている。 | 4. 一年中一定の方向に吹き続ける安定した風であるため、古くから帆船を用いた東西貿易の主役となってきた。 |
|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
- 問10 北極圏などの高緯度地域における自然環境と人々の生活の特色について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- |                                                        |                                                      |                                                       |                                                       |
|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 1. 一年を通じて温暖であり、午後に激しい雨を伴うスコールが発生するため、移動には小型のボートが多用される。 | 2. 日照時間の変化がほとんどないため、伝統的な犬ぞりが現在でも唯一の移動手段として厳格に守られている。 | 3. 季節風(モンスーン)の影響を強く受けるため、夏は高温多湿になり、冬の移動には主にラクダが利用される。 | 4. 夏季には太陽が沈まない白夜が見られるなど、低緯度地域に比べて季節による日照時間の変化が極めて大きい。 |
|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
- 問11 西アジアから北アフリカの諸地域における宗教的特徴を説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)
- |                                            |                                              |                                           |                                        |
|--------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------|----------------------------------------|
| 1. 厳しい修行を通じて悟りを開くことを重視し、東アジアの国々で主に信仰されている。 | 2. 複数の神を認める多神教が主流であり、社会階級制度などの構造に強く影響を与えている。 | 3. ガンジス川などの聖地を中心とした信仰を持ち、牛を神聖な動物として尊んでいる。 | 4. 唯一神アッラーを信仰し、聖典コーランに基づいた生活文化が根付いている。 |
|--------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------|----------------------------------------|
- 問12 乾燥帯のうち、わずかな降水によって丈の短い草原が広がる地域で見られる気候を何といいますか。この地域では、伝統的に「ゲル」と呼ばれる移動式住居を用いた遊牧が行われているのが特徴です。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- |         |           |           |          |
|---------|-----------|-----------|----------|
| 1. 砂漠気候 | 2. ステップ気候 | 3. 地中海性気候 | 4. サバナ気候 |
|---------|-----------|-----------|----------|
- 問13 北半球にある都市の気象データにおいて、夏季にあたる7月から8月の降水量が極端に少なく乾燥しており、逆に冬季には比較的多くの降水があるという特徴が見られました。このような特徴を持つ温帯の気候区分として、最も適切な名称を次から選びなさい。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- |           |             |           |            |
|-----------|-------------|-----------|------------|
| 1. 地中海性気候 | 2. 温暖冬季少雨気候 | 3. 温暖湿潤気候 | 4. 西岸海洋性気候 |
|-----------|-------------|-----------|------------|

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 1<br>北半球の夏にあたる7月頃に冬の時期を迎え、この時期に雨が多く降る。                       | 南半球では季節が北半球と反対になるため、7月頃が冬、1月頃が夏となる。地中海性気候（Cs）は「冬に雨が多く、夏に乾燥する」という特徴を持っているため、南半球にあるケープタウンでは、気温が低下する7月頃に降水量が増加し、気温が上がる1月頃に乾燥するサイクルとなる。                                                                                                 |
| 問2  | 答え 2<br>高床式住居                                                   | 熱帯の熱帯雨林気候など、高温多湿な環境で見られる建築様式です。床を高くすることで、通気性を高めるだけでなく、激しい雨による浸水被害を避けたり、地面からの害虫や野生動物の侵入を防いだりする役割も果たしています。                                                                                                                            |
| 問3  | 答え 1<br>砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。                      | ブラジルが生産量世界1位であるさとうきびは、砂糖の原料となるだけでなく、再生可能エネルギーであるバイオエタノールの原料としても重要です。ブラジルでは、石油代替燃料として自動車などに広く利用されています。                                                                                                                               |
| 問4  | 答え 4<br>(a) 米、(b) 小麦                                            | アジア諸国で生産が盛んな(a)は米、広大な農地や乾燥した平原を持つ国々でも生産される(b)は小麦に該当します。米は生育に多くの水と高温を必要とするため、モンスーン（季節風）の影響を受けるタイや中国などで生産が集中します。一方、小麦は米に比べると乾燥した気候にも耐えられるため、中国のみならずアメリカ合衆国などの広大な平野部でも大規模に栽培されています。                                                    |
| 問5  | 答え 2<br>標高が高くなるほど気温が下がるため、高地では熱帯特有の酷暑が和らぎ、過ごしやすい気候になる           | 太陽からのエネルギーによって暖められた地表からの熱は、上空に行くほど伝わりにくくなるため、標高が高い地域では気温が低下します。この地理的現象により、赤道に近いケニアやエクアドルなどの国々では、あえて標高の高い場所に都市を築き、酷暑を避けて生活する文化が見られます。例えばナイロビの気温がコロンボより低いのは、この標高による気温の低下が主な原因です。試験では、緯度だけでなく「標高」が気候を決定づける重要な要因の一つであることを押さえておくことが重要です。 |
| 問6  | 答え 2<br>気温の年較差が小さく、四季の変化がほとんどない。                                | 月別平均気温の推移が水平に近いということは、月ごとの気温差がほとんどないことを意味します。このような状態を「年較差が小さい」と表現します。赤道に近い熱帯収束帯の影響を受ける地域では、日本のような明確な四季（春夏秋冬）による気温の変化は見られず、一年中が「夏」のような気候となります。                                                                                       |
| 問7  | 答え 4<br>中緯度付近を一年中吹く偏西風と、高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流                      | ヨーロッパ西岸が北緯50度を超える高緯度であっても温暖なのは、暖流である北大西洋海流の上を、西からの偏西風が吹き抜けることで、温められた湿った空気が陸地へ運ばれるためです。この影響で冬の寒さが和らぎ、西岸海洋性気候という特徴的な気候が形成されます。                                                                                                        |
| 問8  | 答え 1<br>高緯度に位置するため冬の寒さは極めて厳しいが、夏はある程度の気温上昇が見られるため、年較差が非常に大きくなる。 | 冷帯はユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広く分布しています。冬は太陽からの熱が少なくなる高緯度の影響で激しく冷え込みますが、夏は日照時間が長くなることなどから気温が20度近くまで上がります。この極端な気温変化により、他の気候帯よりも年較差が顕著になります。また、飽和水蒸気量が少ない低温地域であるため、降水量は全体的に少なくなります。                                                           |
| 問9  | 答え 1<br>海洋からの湿った空気が運ばれることで雨季となり、稲作などの農業に不可欠な水分をもたらしている。         | 夏のモンスーンは暖かい海洋の上を通して湿気を蓄え、大陸にぶつかることで大量の雨を降らせます。この雨は南アジアの農業にとって極めて重要であり、特に水資源を多く必要とする稲作を支える基盤となっています。一方で、雨が少なすぎたり多すぎたりすると、干ばつや洪水といった自然災害の原因にもなります。                                                                                    |
| 問10 | 答え 4<br>夏季には太陽が沈まない白夜が見られるなど、低緯度地域に比べて季節による日照時間の変化が極めて大きい。      | 高緯度地域は低緯度（赤道付近）に比べて、季節による太陽の高さや日照時間の変動が激しいという特徴があります。夏には白夜、冬には太陽が昇らない極夜といった極端な環境が見られます。これに合わせて、雪上や氷上を効率よく移動できるスノーモービルが導入されるなど、厳しい自然条件に対応した独自の生活文化が形成されています。熱帯で見られるスコールや、東アジアなどで顕著なモンスーンの影響は受けません。                                   |
| 問11 | 答え 4<br>唯一神アッラーを信仰し、聖典コーランに基づいた生活文化が根付いている。                     | 西アジアや北アフリカの国々の多くは、イスラム教を共通の文化的背景として持っています。一神教であるイスラム教では、神アッラーの言葉を記した聖典コーランが、礼拝や食事の決まりなど、人々の具体的な生活様式まで規定している点が特徴です。                                                                                                                  |
| 問12 | 答え 2<br>ステップ気候                                                  | 乾燥帯は降水量の違いによって大きく2つに分けられます。雨が極端に少なく植物がほとんど育たない「砂漠気候」に対し、少しの雨が降ることで短い草の生える草原（ステップ）が広がるのがステップ気候です。中央アジアのモンゴルなどでは、この広大な草原を利用して羊や馬などを飼育する遊牧が伝統的に行われてきました。                                                                               |
| 問13 | 答え 1<br>地中海性気候                                                  | 温帯の気候区の中でも、夏に降水量が少なく乾燥し、冬に雨が降るという独特のパターンを持つのは地中海性気候です。一般的に、温帯の他の地域（温暖湿潤気候など）では夏に降水量が多くなる傾向がありますが、地中海沿岸などでは中緯度高圧帯の影響を受けるため、夏に乾燥した気候となります。                                                                                            |